

東北地方太平洋沖地震について（第20報）

3/28 14:00現在 危機管理監

1 発生日時等

発 生 平成23年3月11日 14時46分頃

震 源 地 三陸沖（北緯38.062度，東経142.516度） 深さ約24 km

マグニチュード9.0 震度7（宮城県北部）他 最大津波7.3m以上

2 被災地への派遣状況

（1）緊急消防援助隊

消防・防災ヘリコプターや消防車両・部隊を被災地に派遣し，救助活動などを行いました。

① 航空隊（県防災ヘリ）

派遣の概要

派遣期間：3月11日～3月23日（消防庁長官指示～指示解除，13日間）

活動日数：7日

活動状況：1隊・1機・6人により，捜索・救助・搬送・医療支援・津波広報を実施

活動区域：宮城県石巻・気仙沼・栗駒山方面，松島湾内

② 航空隊（広島市消防ヘリ）

派遣の概要

派遣期間：3月11日～（消防庁長官指示～現在，広島残留待機中）

活動日数：7日（3/28現在）

活動状況：1隊・1機・7人により，捜索・救助・搬送・調査を実施

活動区域：岩手県大槌町・陸前高田市・花巻・大船渡方面，釜石港内

③ 陸上部隊

日	時	内 容	隊	台	人
3/12	06:10	総務省消防庁より緊急消防援助隊広島県隊へ派遣指示	—	—	—
3/12	午前	広島市消防局外12消防本部（局）出動	1	33	109
3/13	06:00 18:00	野営地・静岡県消防学校から宮城県方面に向け出発 集結場所（宮城県名取市箱塚グラウンド）へ到着	1	33	109
3/14	08:00～	名取市消防本部と合同で名取市関上地区の津波による行方不明者の捜索活動中	1	33	109
	11:25	消防庁から増援指示	—	—	—
	14:38	出動指示	—	—	—
	23:00	広島市消防局外5消防本部（局）出動《増援隊》	1	11	42
3/15	午前	名取市関上地区で活動	1	33	109
	午後	活動隊 装備（放射線防護資機材）点検	—	—	—
3/16	09:58	増援隊 名取市箱塚グラウンド到着 第一次隊と合流し名取市関上地区で活動開始	1	44	151
	20:00	第三次隊出動（第一・第二次部隊と交替）	1	7*	150
3/17	終日	第一次隊・第二次隊名取市関上地区で活動 第一次隊・第二次隊帰途	1	44	151
	16:15	第三次隊名取市箱塚グラウンド到着	—	—	—
3/18	終日	第三次隊名取市関上地区で活動	1	45	150
3/19		第三次隊名取市関上地区で活動	1	45	150
	19:50	第四次隊出動（第三次隊と交替）	1	8*	140
3/20		第三次隊名取市関上地区で活動	1	45	150
3/21		第三次隊広島帰着	—	—	—
		第四次隊名取市関上地区で活動	1	43	140
3/22		第四次隊名取市関上地区で活動	1	43	140
	20:00	第五次隊出動（第四次隊と交替予定）	1	7*	137
3/23		第四次隊名取市関上地区で活動	1	43	140
3/24		第四次隊広島帰着	—	—	—
		第五次隊名取市関上地区で活動	1	43	137
3/25		第五次隊名取市関上地区で活動	1	43	137
	20:00	第六次隊出動（第五次隊と交替予定）	<u>1</u>	<u>7*</u>	<u>132</u>
3/26		<u>第五次隊名取市関上地区で活動</u>	<u>1</u>	<u>43</u>	<u>137</u>
3/27		第五次隊広島帰着	—	—	—
		第六次隊名取市関上地区で活動	<u>1</u>	<u>42</u>	<u>132</u>

* 県内バス会社の移動用バス及び広島県トラック協会が手配の輸送車含む

(2) 広域緊急援助隊

被災県の公安委員会の要請により広域緊急援助隊等を派遣しています。

日	時	内 容	隊	台	人
3/11	16:20	警備部隊 出動	1	13	68
	19:20	交通部隊 出動	1	15	29
3/12		警備・交通部隊 福島県到着	—	—	—
3/13		警備部隊～被災者の救出救助活動	1	13	68
		交通部隊～規制区域に向かう車に対する検問	1	15	29
	21:05	刑事部隊 出動	1	6	19
3/14		警備部隊～被災者の救出救助活動	1	13	68
		交通部隊～規制区域に向かう車に対する検問	1	15	29
3/15		警備部隊～被災者の救出救助活動	1	13	68
		交通部隊～規制区域に向かう車に対する検問	1	15	29
		刑事部隊～宮城県到着，検視活動を実施	1	6	19
	16:45	警備部隊～任務解除	—	—	—
	17:05	警備部隊（第二次）出動指示	—	—	—
3/16		交通部隊～規制区域に向かう車に対する検問	1	15	29
		刑事部隊～検視活動を実施	1	6	19
	08:00	警備部隊（第二次）出動	1	10	69
	21:35	警備部隊 帰県	—	—	—
3/17		交通部隊～規制区域に向かう車に対する検問	1	15	29
	16:00	警備部隊（第二次）岩手県到着	—	—	—
	17:31	交通部隊～任務解除	—	—	—
3/18		警備部隊（第二次）～被災者の救出救助活動	1	10	69
		刑事部隊～検視活動を実施	1	6	19
3/19		警備部隊（第二次）～被災者の救出救助活動	1	10	69
		刑事部隊～検視活動を実施	1	6	19
	18:00	交通部隊～帰県	—	—	—
3/20		警備部隊（第二次）～被災者の救出救助活動	1	10	69
		刑事部隊～検視活動を実施	1	6	19
	13:00	刑事部隊（第二次）出動	1	3	21
	16:30	警備部隊（第二次）～任務解除	—	—	—
3/21		刑事部隊～検視活動を実施	1	6	19
	13:00	警備部隊（第二次）帰県	—	—	—
3/22	07:00	交通部隊（第二次）出動	1	5	15
	09:00	刑事部隊（第二次）宮城県到着～検視活動を実施	1	6	21
		刑事部隊（第一次）～任務解除	—	—	—
3/23		刑事部隊（第二次）～検視活動を実施	1	6	21
	15:45	刑事部隊（第一次）帰県	—	—	—
	17:00	交通部隊（第二次）福島県到着	—	—	—
3/24	08:00	警備部隊（第三次）出動	1	5	31
		刑事部隊（第二次）～検視活動を実施	1	6	21
		交通部隊（第二次）～規制区域に向かう車に対する検問	1	5	15
3/25	15:15	警備部隊（第三次）岩手県到着	—	—	—
	08:00	交通部隊（第二次）～規制区域に向かう車に対する検問	1	5	15
3/26		刑事部隊（第二次）～検視活動を実施	1	6	21
		警備部隊（第三次）～被災者の救出救助活動	1	5	31
		交通部隊（第二次）～規制区域に向かう車に対する検問	1	5	15
		刑事部隊（第二次）～検視活動を実施	1	6	21
		警備部隊（第三次）～被災者の救出救助活動	1	5	31
3/27		交通部隊（第二次）～規制区域に向かう車に対する検問	1	5	15
		刑事部隊（第二次）～検視活動を実施	1	6	21
	09:30	刑事部隊（第三次）出動	1	2	10
3/28	07:00	交通部隊（第三次）出動	1	5	14
		警備部隊（第三次）～被災者の救出救助活動	1	5	31
		交通部隊（第二次）～規制区域に向かう車に対する検問	1	5	15
		刑事部隊（第二次）～検視活動を実施	1	6	21
		刑事部隊（第三次）宮城県到着予定	—	—	—

(3) DMAT (災害派遣医療チーム)

県知事から指定病院*に対して要請を行い、広島DMATを派遣しました。

派遣医療機関

J A 広島総合病院 (6名), 県立広島病院 (8名), 広島大学病院 (6名),
国立病院機構呉医療センター (5名)

派遣の概要

派遣期間: 3月11日～3月15日 (5日間)

活動状況: 4チーム・25人により, 病院支援 (外来), 被ばく検査対応等を実施

活動地区: 宮城県仙台市, 福島県福島市

(4) HICARE (放射線被曝者医療国際協力推進協議会) 等

福島県知事からの緊急要請に対し, 県知事から放射線被ばく者支援のノウハウを有する「放射線被曝者医療国際協力推進協議会 (HICARE=ハイケア)」に対して要請し, 放射線量測定チームの派遣を行いました。

なお, 県内からは, HICAREのほか, 広島大学緊急被ばく医療推進センターが医療チームを, (財)放射線影響研究所と広島市が放射線測定と健康相談のためのチームを派遣しています。

派遣の概要

派遣期間: 3月16日～3月21日 (6日間)

活動状況: 1チーム・6人により, 放射線量測定器によるスクリーニング (検査) を実施

活動地区: 福島県須賀川市, 三春町, 浅川町, 平田村, 玉川村

スクリーニング人数: 1,447人 ※うち被ばく医療措置が必要な者 0人

(5) 広島医療チーム (医療救護班)

福島県知事から医師等の医療救護活動の応援要請を受け, 被災者への医療救護支援のため, 県知事が災害拠点病院等に要請し, 医療チーム (医療救護班) の派遣を行っています。

日本赤十字社広島県支部・広島県医師会・広島市医師会 (薬剤師会・看護協会と合同) から, それぞれ宮城県へ医療チームを派遣しており, 県と連携をとりながら活動しています。

派遣の概要

派遣期間: 3月23日～

活動拠点: 福島県 ^{けんちゅう} 県中保健所管内 (福島県須賀川市旭町 153 番 1)

活動内容: 福島県と連携して, 被災地の住民に対する診療行為等に従事

派遣元医療機関	派遣人数	派遣期間
市立三次中央病院	6名	3/23～3/29
広島市立安佐市民病院	6名	3/25～3/31

(6) 保健師

厚生労働省からの保健師派遣要請を受け、避難住民の健康相談、健康チェック及び避難所の衛生対策等を実施するため、県及び福山市、呉市が共同で保健師を派遣しています。政令市である広島市も厚生労働省からの要請に基づき、別途派遣しています。

派遣の概要

派遣期間：3月21日（月）～5月1日（日）〈予定〉

派遣先：宮城県気仙沼市

派遣体制：保健師2名1班を基本とし、全体で8班を第1班から連続して切れ目なく派遣する。

班	派遣人数	派遣期間	派遣主体
第1班	3名	3/21 ~ 3/27	広島県
第2班	2名	3/26 ~ 4/ 1	広島県
第3班	2名	3/31 ~ 4/ 6	福山市
第4班	2名	4/ 5 ~ 4/11	福山市
第5班	2名	4/10 ~ 4/16	呉市
第6班	2名	4/15 ~ 4/21	広島県
第7班	2名	4/20 ~ 4/26	福山市
第8班	3名	4/25 ~ 5/ 1	広島県

(7) 応援給水

日本水道協会から同協会広島県支部長（呉市水道局）に対して、給水車の派遣要請があり、給水車等の派遣を行っています。

①広島市水道局

②-1 呉市ほか6市水道局（呉市，東広島市，竹原市，江田島市，福山市，尾道市，三原市）

②-2 大竹市，廿日市市水道局

③庄原市水道局

④三次市水道局

日 時	内 容	隊	台	人
3/12 13:00	①出発 茨城県行方市で活動	1	給水2 パト2	9
3/14	10:00 ②出発 福島県郡山市で活動	9	給水9 パト2 普通3	31
	18:00 ③④出発	2	給水2 ワゴン1	6
3/15	①活動後，東京都へ移動，待機 ②活動後，新潟市へ移動，待機 ③④岐阜県での待機後，帰広しての待機	10	給水11 パト4 普通3	40
3/16～17	④は予定を変更し，新潟市へ移動，待機	—	—	—
3/18 8:30	①盛岡市へ移動して活動 ④新潟市から仙台市へ移動	2	給水3 パト2 ワゴン1	13
3/19	8:30 ②-1は，新潟市から仙台市へ移動	9	給水9 パト2 普通3	31
	午前 ②-2は，引き続き新潟市で待機	—	—	—
3/20 午前	① 釜石市に移動して活動 ②-1は石巻市，多賀城市及び南三陸町に移動して活動 ④ 仙台市で活動	9	給水10 パト3 普通5 ワゴン1	40
3/21 午前	①は活動要員（2名）が盛岡市へ移動して活動 その他は帰広（帰広：7名） ②-2は，待機解除（帰広） ③は，待機解除	9	給水10 パト3 普通5 ワゴン1	40
3/22～24	①は活動要員（2名）が盛岡市で活動 ②-1は石巻市，多賀城市及び南三陸町で活動 ④は仙台市で活動	9	給水8 パト2 普通5 ワゴン1	29
3/25～27	①は活動要員（2名）が盛岡市で活動 ②-1は石巻市，多賀城市及び南三陸町で活動 ④は仙台市で活動	9	給水8 パト2 普通5 ワゴン1	28
3/28	①は活動要員（2名）が盛岡市で活動 ②-1は石巻市，多賀城市及び南三陸町で活動 ④は仙台市での活動を27日で終了し，本日帰広	9	給水8 パト2 普通5 ワゴン1	29

3 物資の支援状況

(1) 県・市町

提供日	種別	内訳	搬送先	要請者	提供者	輸送者等
3/13～14	毛布	20,000枚	宮城県 富谷町ほか	首相官邸 緊急災害対策本部	県	日本通運* 7台
3/16～20	食料 生活 必需品 など	乾燥米飯 6,790食 乾パン 75,466食 毛布 34,293枚 小児用おむつ 10,543枚 ビニールシート 4,200枚 ほか	宮城県 気仙沼市 青果市場 ほか	宮城県 (全国知事会)	県 20市町	日本通運* 11台

* 輸送者(車)の確保は、広島県トラック協会により実施

(2) 民間(企業, 団体)等

- 県を窓口とした自衛隊の輸送体制が確保されたことに伴って、民間(企業, 団体)や市町から救援物資の提供受付を開始(3/18～)
 受付件数 121件 (3/27 17:00現在)
 主な物資 マスク, 紙おむつ, 飲料水, 食料品, 医薬品, 衣類など
- 民間(企業, 団体)から提供を受けた救援物資(米, マスク等)を自衛隊が被災地へ向け輸送開始(3/21)

(3) 個人

- 個人からの救援物資を県内6ヶ所の厚生環境事務所・支所で、3/23から受け付け開始(3/23)
(3/20～3/22に実施の広島市と連携)

4 集団一時避難に関する支援

(1) 受入可能施設

被災地からの集団一時避難に係る広島県の支援は次のとおり (3/24現在)

施設	市町の避難所	県有施設		宿泊施設	合計
		県立学校セミナーハウス(合宿施設)	廃校となった県立学校の体育館等		
受入場所	3市 (尾道市, 福山市, 東広島市) 4ヶ所	14校	8施設	1施設	27ヶ所
受入規模	180人程度	560人程度	560人程度	80人	1,380人程度

(2) 小学校まると集団疎開支援プロジェクト

小学校に通学することが困難となった児童について、当該学校の教職員も含め、学校単位での集団疎開の支援を行う

- 受入の概要
 - ・受入期間 : 平成23年4～5月から概ね1年間
 - ・対象 : 学校施設に壊滅的な被害を受けた小学校1校程度
 - ・受入施設 : ①教育施設 : 元江田島市津久茂小学校(平成19年3月末廃校)
 ②居住施設 : 国立江田島青少年交流の家
 - ・受入可能数 : 160人程度(各学年1学級規模[児童150名, 教職員10名])
 - ・教科書, 学用品等 : 県負担で準備するとともに広く県民等から寄付を募ることとする
 - ・その他 : スクールカウンセラーを定期的に派遣する

5 その他の支援状況

(1) 医療に関する支援

- 広域搬送の受入医療体制
 - ・広島西飛行場で、広域搬送の受入体制を確保 (3/12)
 - ・放射線被ばく患者の受入について、広島大学等の関係機関と協議済 (3/12)
- 看護師派遣
 - ・日本看護協会は都道府県看護協会を通じ災害支援ナースを派遣
 - ・広島県内派遣可能な災害支援ナース登録数は9施設9人

■派遣決定

派遣期間	派遣者		派遣先(予定)
23. 3. 25～3. 28	マツダ病院	1人	宮城県内 医療施設, 避難所
23. 3. 26～3. 29	ほうゆう病院, 県立三次看護専門学校	2人	
23. 3. 28～3. 31	安田病院, 中国労災病院	2人	

(2) 生活に関する支援

- 災害時要援護者への緊急的対応
 - ・厚生労働省の依頼に基づき、高齢者や子どもなどの災害時要援護者の受入れ可能人数(906人)を回答。(今後、厚生労働省等からの受入れ要請に基づいて対応)(3/23 12:00 現在)
 - ・厚生労働省の依頼に基づき、社会福祉施設職員等の派遣可能人数(148人)を回答。(今後、厚生労働省等からの派遣要請に基づいて対応)(3/23 12:00 現在)
- 被災者、避難者に対する住生活支援
 - ・県営住宅 3月28日12時00分現在

受入可能住宅数	入居決定済	現在提供可能戸数
125戸	17戸	108戸
 - ※ 県営住宅の入居者に対して、併せて次の対応を行う。
 - ▷ 生活必需品一式の提供
 - ▷ 生活支援(保健・医療・福祉サービスの円滑な提供を市町へ要請。県も専門的・技術的助言を行う。)やメンタルヘルスケアなど、必要な支援の実施
 - ・市町営住宅 3月28日8時30分現在

受入可能住宅総数	入居決定済	現在提供可能戸数
403戸	25戸	378戸
 - ・被災者、避難者を対象とした民間借家の提供について、(社)広島県宅地建物取引業協会及び(社)全日本不動産協会広島県本部に協力依頼(3/16)
家主から無償提供の申し出があったものについては県HPで情報提供予定
 - ・被災者、避難者の受け入れが可能な民間企業が保有する社宅等について情報提供を依頼。数社から協力の意向表明。修理等が必要なもの等があるため詳細未定(3/17)
- 被災者が公営住宅等へ入居するまでの一時受入
 - ・被災者が公営住宅等へ入居するための手続きに必要な期間、地方職員共済組合広島県支部宿泊施設「鯉城会館」において、一時的な受入を行う。
(期間:3/23～4/8, 無料(食事代を除く))
- 被災した地域から広島県内の公立学校へ転入学を希望される方々に対する相談窓口の設置(3/16)
- 県立高等学校及び県立特別支援学校への転入学等に係る特例措置の決定(3/18)
- 県立広島大学入学料に係る特例措置の決定(3/18)
- 私立学校への入学(転入学等)に伴う授業料・入学時納入金に係る特例支援措置の決定(3/23)

(3) 公衆衛生に関する支援

- 火葬の支援
 - ・各市町の受入可能数：19 市町 402 体/日（3/22 現在）

(4) 義援金，見舞金，ボランティアへの対応

- 義援金
 - ・日本赤十字社広島県支部で受付開始（3/14～）
義援金名「東北関東大震災義援金」
 - ・県の支援
1 億円を目途に県民の方からの義援金と同額の義援金又は物資を県として支援
 - ・県職員互助会の支援
(財)広島県職員互助会から日本赤十字社広島県支部を通じて 600 万円の義援金を送付
 - ・街頭募金
知事，県議会議長，広島市長，市議会議長（3/18 鯉城通りそごう広島店側）
知事（3/19 ゆめタウン広島）
その他 県主催行事等で実施
 - ・募金箱 県関係機関募金箱設置（3/16～）
- 見舞金
 - ・特に被害が甚大な県に災害見舞金を贈与（3/24～25）
贈与先：岩手県，宮城県，福島県，茨城県，千葉県
贈与額：各県 100 万円 ※規定上限額
- ボランティア
 - ・広島県社会福祉協議会ボランティアセンターで情報提供並びに活動希望を受付（3/12～）
 - ・受入については，現在，社会福祉協議会において調整中（3/14）
 - ・全国社会福祉協議会から，被災地の災害ボランティアセンターへの県社会福祉協議会職員の応援派遣要請があり，3/18 から職員 1 人を派遣（3/17）

(5) 人的支援

- 「被災建築物応急危険度判定士」の応援
 - ・国土交通省建築指導課から派遣要請する可能性がある旨連絡があり，要請があれば派遣できるよう準備済み（3/16）
- 「被災宅地危険度判定士」の応援
 - ・国土交通省都市・地域安全課から派遣可能人数の調査依頼あり⇒回答済み（3/16）
- 「下水道の管路調査」の応援
 - ・(社)日本下水道協会から派遣可能人数の調査依頼（県及び市町）あり⇒回答済み（3/14）
- 全国知事会の「緊急広域災害対策本部」に東京事務所職員 2 名を派遣（3/16 午後～）

6 県民相談窓口等

- 相談窓口開設【県庁内】（3/15）
- 中小企業に対する金融・経営相談窓口の設置【県庁・福山合同庁舎内】（3/15）
- メンタルヘルスケア（こころの相談）の実施【保健所，県立総合精神保健福祉センター，広島市・呉市・福山市】（3/15）
- 生活・就労に関する相談窓口【求職者総合支援センター】
- 中小企業に対する「セーフティネット資金（県指定等）」の対象要件（融資対象者）の拡大（3/17）

7 庁内の会議開催状況

3/11	防災主幹課長会議（第1回）
3/12	第一回局長会議
3/14	第二回局長会議
3/18	第三回局長会議 防災主幹課長会議（第2回）
3/20	防災主幹課長会議（第3回）
3/22	防災主幹課長会議（第4回）
3/23	防災主幹課長会議（第5回）
3/24	防災主幹課長会議（第6・7回）
3/28	危機管理推進責任者会議